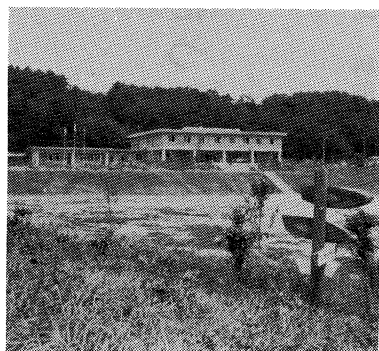


施設利用者二十万人を超す

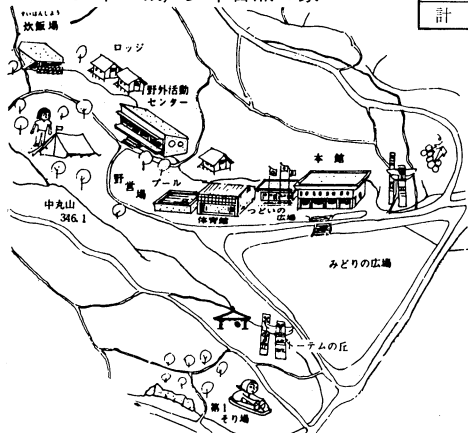
福島県少年自然の家

表1 52年度小・中学校申込一覧

学校月別	小学校	中学校	計
4	11	5	16
5	19	4	23
6	34	0	34
7	21	2	23
8	6	0	6
9	25	3	28
10	24	1	25
11	17	0	17
12	4	0	4
1	10	1	11
2	11	0	11
3	0	0	0
計	182	16	198



少年の城、少年自然の家



▲ 主な野外施設

- 1. 敷地 三十三万平方メートル
- 2. 室内施設 ○中央ホール(つどい、団らんのために使用) ○宿泊室 十四室(ベッド数百六十六) ○食堂 ○研修室 二室 ○体育館(つどい、スポーツ活動等に使用)
- 浴室 二室
- 3. 野外施設 ○屋外運動場、○野営場

一、はじめに

「自然の恩恵を膚で感じさせ、集団宿泊生活を通して規律、協同、友愛、奉仕の精神を学び、そして大自然の中で心身を鍛錬させる。」という現代の子供たちに対する今日的課題を背負って設立された少年自然の家も、今年で六年目を迎えることになる。

昭和四十七年十月開所以来の利用者は、この二月には延べ二十万人を越えるものと予想されている。

五十二年度の学校利用申込みについては、すでに各学校から希望をとり、次表の通り決定している。

昨年の百九十校にくらべ、今年はさらに八校の増加をみている。

なお、社会教育関係団体(少年団や地域子供会など)については、この二月から利用希望日の四十日前までに受付けることになっている。

二、どんな施設設備があるか

ロッジ七棟、炊飯場 二棟、野外活動センター、テント・サイト、野外便所、篝火炉、○プール 二十五メートルコース ○そり場 ○サーキット

三、どんな研修ができるか

次表は、五十年度入所団体の主な研修内容の度数である。

表2 主な研修内容

研修内容	学校	社教	計	研修内容	学校	社教	計		
レクリエーション	ゲーム活動	61	25	86	活動	登山	37	2	39
	野外ゲーム	37	13	50		フィールドワーク	117	9	126
	音楽ダンス	57	27	84		O.L	17	4	21
スポーツ活動	屋内	15	10	25	ハイキング	17	5	22	
	屋外	8	8	16	自然観察	15	2	17	
	水泳	17	18	35	映画	15	7	22	
野外	その他	8	8	16	奉仕活動	17	6	23	
	キャンプ	47	3	50	自由活動	7	1	8	
	テント設営	30	3	33	討議集会	17	28	45	
	野外炊飯	53	13	66	交歓のつどい	35	11	46	
	キャンプファイヤー	130	38	168					